

平成 31 年度（4 月入学）

# 学 生 募 集 要 項

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）

一 般 選 拔 （ 第 3 次 募 集 ）

理学専攻



信州大学  
SHINSHU UNIVERSITY

## 信州大学大学院の入学受入れの方針

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・ 幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・ 知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・ 深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・ 社会・環境・国際問題に関心を持ち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・ 職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

## 信州大学大学院総合理工学研究科の入学受入れの方針

総合理工学研究科では、総合理工学研究科の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 大学等において能動的に学び、十分な基礎学力と緻密な思考力を身に付けている人
2. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 世界をリードする先進的科学・技術を担う研究者、あるいは複雑・高度な諸課題に専門性を持って貢献できる高度専門職業人を目指す人

## 理学専攻の入学受入れの方針

理学専攻では、総合理工学研究科および理学専攻の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を求めています。

1. 十分な基礎学力と論理的な思考力をもっている人
2. 自然界の不思議に好奇心を抱く人
3. 未知の自然科学領域への強い探求心をもつ感受性豊かな人
4. ひたすら真理に迫ろうとする研究者を目指す人から、修得した専門性を生かして高度専門職業人として社会へ羽ばたこうとする人

問い合わせ先  
(理学専攻)

〒390-8621  
松本市旭3-1-1  
信州大学理学部内  
信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室  
Tel 0263-37-2458

## 1. 募集人員

専攻名	分野・ユニット名	募集人員	
理学	数 学	若 干 人	
	理 科 学	物 理 学	若 干 人
		化 学	若 干 人
		地 球 学	若 干 人
		生 物 学	若 干 人
		物質循環学	若 干 人

## 2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成31年3月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成31年3月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成31年3月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成31年3月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成31年3月までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された方
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成31年3月までに修了見込みの方
- (8) 文部科学大臣の指定したもの（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めた方
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、平成31年3月31日までに22歳に達する方
- (11) 外国において学校教育における15年の課程を修了した方又は平成31年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方
- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した方又は平成31年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方
- (13) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成31年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと

認めた方

- (8)により出願する方は、事前に大学院総合理工学研究科入試事務室へ提出書類について確認してください。
- (10)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で平成31年3月31日までに22歳に達する方」です。

### 3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(9)又は(10)により出願しようとする方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

#### (1) 入学資格審査申請書類

「2. 出願資格」の(9)により出願する方については、入学資格審査申請書類について、事前に入試事務室に確認してください。

「2. 出願資格」の(10)により出願する方については、次の書類等が必要です。

★印のついた書類は、本専攻ホームページから必要な書類をダウンロードし、使用してください。

必要書類等	備 考
★ 入学資格審査申請書	ホームページ掲載の所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 <a href="http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/science.php">http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/science.php</a>
学習歴、活動歴、実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については下記①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
成績証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、大学学部にて在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し、厳封したものを）を併せて提出してください。
卒業又は修了証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、82円分の切手を貼ってください。

#### (2) 入学資格審査申請書類受付

受付期間	審査結果通知期日	書類提出先
平成31年1月15日(火)から 平成31年1月18日(金)まで (締切日17時までには必着)	平成31年1月31日(木)	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458

\* 持参による受付は、8時30分から17時までとします。

\* 郵送による場合は、「簡易書留」（海外からはEMS）とし、封筒の表に『大学院修士課程入学資格審査申請書類在中』と朱書してください。

## 4. 出願手続

希望する指導教員に、出願前までに予め連絡を取り、出願に関する事前協議が必要な場合があります。

詳細は「8. 注意事項（4）」をご覧ください。

### (1) 出願期間及び提出先等

出 願 期 間	書類提出先
平成 31 年 2 月 4 日（月）から 平成 31 年 2 月 8 日（金）まで （締切日 17 時までには必着）	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室 Tel 0263-37-2458

\* 持参による受付は、8 時 30 分から 17 時までとします。

\* 出願書類等を郵送する場合は、「簡易書留」（海外からは EMS）とし、封筒の表に『大学院修士課程（第 3 次募集）入学願書在中』と朱書してください。

### (2) 出願方法について

本研究科では、PDF フォーム等を利用した願書の受付を行うこととしております。これに伴い、募集要項・出願様式を原則としてホームページから確認いただくこととしました。志願者は出願に必要な書類（PDF）をダウンロードし、必要事項を入力後プリントアウトしてください。

- ・ PDF フォームとは、Adobe Acrobat Reader で直接データを入力できるようにした PDF です。
- ・ Adobe Acrobat Reader をお持ちでない方は、最新のプラグインを入手してください。  
<https://get.adobe.com/jp/reader/>
- ・ A4 サイズ印刷が可能なプリンタのない方、PDF が表示されない方は入試事務室へ資料請求してください。

#### ◆出願までの手順（概略）

- ・ 本専攻ホームページから PDF フォーム等必要な書類をダウンロードしてパソコンに保存してください。  
<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/science.php>  
必要な書類については、本要項記載の「(3) 出願書類等」で確認ください。
- ・ 志願票・受験票等に必要事項を入力後、印刷してください。
- ・ 検定料は、納付書を印刷し銀行で振込み手続きを行ってください。
- ・ 出願書類は手書きでもかまいません。

### (3) 出願書類等

★印のついた書類は、本専攻ホームページから必要な書類をダウンロードし、使用してください。

出願書類等	備 考
★ 入学志願票	ホームページ掲載の所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。
★ 受験票 写真票	ホームページ掲載の所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 出願前 3 か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしの写真（縦 4 cm×横 3 cm）を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
成績証明書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、厳封したもの（本学理学部の出身者は厳封不要）を提出してください。 （注）入学資格審査を受けた方は提出不要です。

★ 入学検定料納付確認書 (A票)	<p>ホームページ掲載の所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。</p> <p>(ア) 入学検定料 30,000 円を入学検定料振込依頼書 (C票) を使用して、平成 31 年 1 月 28 日 (月) から平成 31 年 2 月 8 日 (金) までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局 (ゆうちょ銀行) からの振込みはできません。また、A T M (現金自動預支機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。</p> <p>(イ) 振込み後、納付確認書 (A票) 及び領収書 (B票) を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、A票を提出してください。</p> <p>また、「取扱金融機関収納印」欄に、平成 31 年 2 月 8 日 (金) (出願期間最終日) までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。</p> <p>(ウ) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。</p> <p>(エ) 国費外国人留学生の方は、検定料は不要です。</p>
卒業(見込)証明書	<p>出身大学等の学長又は学部長 (大学以外は出身学校長) が作成し、厳封したもの (本学理理学部の出身者は厳封不要) を提出してください。</p> <p>(注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。</p>
レポート	<p>数学分野を志願する方は、下記書類を提出してください。</p> <p>(ア) 今までに学んできた専門科目等で興味を持った事柄 (理論、定理、演習問題等) を一つ取り上げ、各自の理解に基づいて A 4 判 2 枚程度にまとめたもの。</p> <p>(イ) 大学院で取り組みたいと思う研究分野と内容を自由形式で書いたもの。</p>
研究志望概要	<p>学部における専攻研究等及び大学院における研究志望の概要を、あわせて 1,000 字以内にまとめて提出してください。(A 4 判 1 枚、書式自由)</p>
受験票送付用封筒	<p>長形 3 号 (12cm×23.5cm) の封筒に、志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、362 円分 (速達料を含む。) の切手を貼ってください。(海外在住者は不要です。)</p>
★ あて名票	<p>ホームページ掲載の所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。</p> <p>合格通知書、入学手続書類を送付します。</p>
「住民票の写し」又は「パスポート」のコピー	<p>日本国籍を有しない方は在留資格確認のため、「住民票の写し」(居住している市区町村長が発行するもの) を提出してください。短期滞在者や外国居住者など、住民登録をしていない方は、「パスポート」のコピー (氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分) を提出してください。</p>
その他	<p>(ア) 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。</p> <p>(イ) 「2. 出願資格」(2) により出願する方で、学士の学位を授与された方は、学士の学位授与証明書 (大学評価・学位授与機構が発行したもの) を、学士の学位を授与される見込みの方は、学士の学位授与申請予定証明書 (在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書 (大学評価・学位授与機構が発行したもの) を添付してください。</p>

## 5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

- (1) 入学者の選抜は口述試験及び出願書類の審査の結果を総合して行います。
- (2) 試験場は、松本キャンパス (松本市旭 3-1-1 信州大学理学部) に設置します。
- (3) 期日等

分野・ユニット名	期 日	時 間	試験科目	備 考
数 学	平成 31 年 2 月 27 日 (水)	9 : 00 ~	口述試験	1 人 30 分程度の口述試験を行います。 出願時に提出したレポート (ア) の内容を、10 分程度で黒板を用いて発表してもらい、それに関連する質問に答えてもらいます。

理 科 学	物 理 学	平成 31 年 2 月 27 日(水)	9 : 00～	口述試験	口述試験の参考にするための筆記試験 (物理) を課します。
	化 学		9 : 00～	口述試験	口述試験の参考にするための筆記試験 (英語・化学) を課します。 英和・和英辞典及び計算機貸与(持込不 可)
	地 球 学 生 物 学 物 質 循 環 学		9:00～	口述試験	希望研究課題についての発表(12分程度) を課します。

## 6. 合格者発表

- (1) 平成 31 年 3 月 6 日(水) (14 時掲示)
- (2) 松本キャンパス(信州大学理学部)の公用掲示板に掲示するとともに、同日付けで本人あてに合否を文書で発送します。  
なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

## 7. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な提出書類等は、合格通知書に同封して送付します。

### (1) 入学手続期間

平成 31 年 3 月 7 日(木)～平成 31 年 3 月 13 日(水)

持参による場合の入学手続の受付時間は、8 時 30 分から 17 時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送による場合は平成 31 年 3 月 13 日(水)17 時までに必着

### (2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

### (3) 納付金の納入等

#### ① 納付金(入学料・授業料)の額

ア. 入学料 282,000 円

イ. 授業料 (前期) 267,900 円 (後期) 267,900 円

(注) 金額は平成 30 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度(授業料のみ)がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願ひ出てください。

### (4) 手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学大学院学則第 18 条に定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

## 8. 注意事項

- (1) 出願書類に不備のあるものは、受理しません。
- (2) 出願手続後の書類の変更は認めません。
- (3) 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- (4) 入学志願票の『希望指導教員』欄は、以下のように記入してください。
  - ① 本学在籍者は必ず記載してください。
  - ② ①以外の方は、希望する指導教員に出願前までに予め連絡を取り、出願に関する事前協議が必要な場合があります。分野・ユニットによって対応が異なりますので、以下を必ずご確認ください。  
なお、理科学分野への出願者は、事前協議の要否に関わらず、『希望指導教員』欄は必ずご記入ください。

分野・ユニット名	事前協議の要否	希望指導教員との連絡方法
数学	不要	
理科学・物理学	不要	
理科学・化学	事前協議が望ましい	入試事務室（※）にメールにてご連絡ください
理科学・地球学	事前協議が必要	入試事務室（※）にメールにてご連絡ください
理科学・生物学	事前協議が望ましい	入試事務室（※）にメールにてご連絡ください
理科学・物質循環学	不要	

※総理工学研究科入試事務室（理学専攻） E-mail : s\_admi@shinshu-u.ac.jp

- (5) 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。  
なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続きについては、本学のホームページ（入試情報ポータル／入学検定料返還手続）をご覧ください。  
（ホームページ： [https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/return/index.html](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html) ）
- (6) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (7) 試験の際には、必ず受験票を持参してください。
- (8) 筆記試験には、筆記用具を持参してください。
- (9) 出願後、「現住所（本人受信場所）」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。
- (10) 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障にならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- (11) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求め場合があります。

## 9. 長期履修制度について

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

希望者は、事前に当該教育研究分野の教員に照会しておいてください。



## 10. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、次の日時までに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に事前相談申込書を提出してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

提出期限：平成31年1月18日（金）17時まで必着

※ 事前相談申込書は、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）から様式をダウンロードできます。

（ホームページ：[https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/consultation/index.html](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html)）

## 11. その他

### （1）修了の認定及び学位

本大学院総合理工学研究科修士課程（理学専攻）に2年以上在学し、各分野・ユニットの所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査並びに最終試験に合格した方には、修士（理学）が授与されます。

### （2）奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

### （3）資料請求

学生募集要項の郵送を希望する方（A4サイズ印刷が可能なプリンタのない方、PDFが表示されない方）は、返信用封筒（角形2号（24cm×33.2cm）の封筒に、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、250円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程（一般選抜（第3次募集））学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に請求してください。

### （4）お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

## 信州大学大学院総合理工学研究科修士課程概要（理学専攻）

（ホームページ：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/master/>）

分野名	研究グループ名	内 容
数 学	代 数 学	表現論（有限群，リー環，量子群，ヘッケ環），多元環と加群の構造論およびホモロジー代数的理論，代数的組合せ論（アソシエーションスキーム，符号理論）
	幾 何 学	代数的トポロジー，微分トポロジー，低次元トポロジー
	解 析 学	偏微分方程式論及びこれに関連する数理物理学，非線形偏微分方程式
	自 然 情 報 学	数理物理学，確率論，力学系，可積分系

分野名	ユニット名	研究グループ名	内 容
理科学	物理学	物 性 理 論	量子力学や統計力学に基づいた，物質の磁性や相転移などの理論的研究
		磁 性 物 理 学	磁性を中心とした物性の実験的研究
		光 物 性	フォトリソグラフィ・メタマテリアルなどの人工構造物の作製とテラヘルツ分光解析手法を基盤とした光物性の実験的研究
		素 粒 子 理 論	場の量子論，素粒子論の理論的研究
		宇 宙 線 物 理 学	宇宙線の地上連続観測及び人工衛星による直接測定に基づく惑星間空間及び太陽磁気圏の研究，遠方銀河の光学分光観測による銀河間空間の研究
		高エネルギー物理学	高エネルギー粒子加速器による新粒子の探索と素粒子相互作用の実験的研究
	化 学	分 析 化 学	新機能界面の創成と化学分析法への展開：機能性電極，レーザー光電気化学測定などによる微量成分分析法と生体機能物質測定法の開発・応用及び界面反応の基礎研究
		無 機 化 学	核磁気共鳴，核四極子共鳴による分子運動と化学結合に関する研究，同位体の分離・濃縮・利用についての基礎研究，バイオセラミックスの合成とその機能に関する研究
		有 機 化 学	新規芳香族化合物，安定有機イオン種及び有機酸化還元系の合成と機能性に関する研究
		物 理 化 学	分子集合体の構造と性質，二分子膜・超分子・ゲル物性，微小系の相転移と機能，低次元溶液のX線構造解析，吸着，触媒・半導体コロイドの光・磁気物性及びそれらの強磁場化学の研究
	地球学	地 層 科 学	地球環境と生物相の数億年オーダーから，数千年オーダーにわたる変遷過程を，化石群集，地層の層序・構造等に記録された情報から復元する研究，及び現在の地殻変動に関する研究
		地 球 物 質 科 学	地球構成物質における物質移動の様態と平衡関係を，マグマ・岩体，造岩鉱物，原子の単位で明らかにする研究，及び地殻の成因やそれらの形成条件に関する研究
	生物学	進 化 生 態 学	昆虫および植物を対象とした種間相互作用の進化と生態に関する研究
		進 化 遺 伝 学	生物集団（種・系統）の形，発生，行動，生態が進化するメカニズム（特に種形成と左右性進化）の研究
		植 物 生 態 学	植物の環境適応，個体群動態，群集構造，温暖化の生態系への影響などに関する研究
		系 統 進 化 学	動物の系統進化と形態形成，系統地理に関する研究
		植 物 分 子 生 理 学	植物の発生・分化や二次代謝の調節に関する分子生物学的研究
		生 殖 生 物 学	性分化・性転換，二次性徴の発達と役割，さらに生殖に関わる行動などを通じた，メダカ属魚類生殖に関するワイドレンジな研究
		共 生 分 子 生 物 学	植物と微生物の相互作用に関する分子生物学的研究
		分 子 遺 伝 学	真核菌類における遺伝子の組換え機構の遺伝学的・分子生物学的研究
	物質循環学	地 球 シ ス テ ム 解 析	山岳気象や水圏・雪水圏における物質循環，侵食・堆積による地表環境の形成過程および堆積環境の復元，大気-地表面間のエネルギー・物質交換などの地球表層における物質循環の地球科学的研究。信州の地の利を活かした山岳地域をフィールドにした研究が多いのも特徴
		生 態 シ ス テ ム 解 析	湖沼・河川・湿原・流域での人間活動を含む生態系を生物過程の物質循環の視点から研究。流入負荷に対する微生物群集の応答解析，生態系における毒性物質の挙動，有害化学物質汚染・温暖化など人為的環境変化が水域生態系に及ぼす影響の評価，生態システムの視点からの環境保全に関する研究

山岳科学研究所水生生態系研究部門及び大気水環境研究部門でも研究指導を受けることができます。

総合理工学研究科は、下記の専攻から構成されています。

専攻名	お問い合わせ先
理学専攻	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0263-37-2458
工学専攻	〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 026-269-5056
繊維学専攻	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0268-21-5304
農学専攻	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0265-77-1310
生命医工学専攻	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学学務部学務課大学院室内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0263-37-2863

\* 本募集要項は、理学専攻について記載しています。

理学専攻以外の専攻については、上記の表中の「お問い合わせ先」にお問い合わせください。

※ 個人情報の利用について

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。